

58人
代議員

92人
出席者合計

2024年度運動方針を決定

7月20日

第57回全大教定期大会を開催

高等教育の充実、労働条件の改善、組合の拡大と強化をめざして

全大教新聞

2024年8月10日

第422号

【発行所】

全国大学高専教職員組合
(略称・全大教)



【PDF版(全面カラー)】
http://zendaikyo.or.jp/?page_id=107

【電話】03-6802-4250

【HP】<http://zendaikyo.or.jp/>

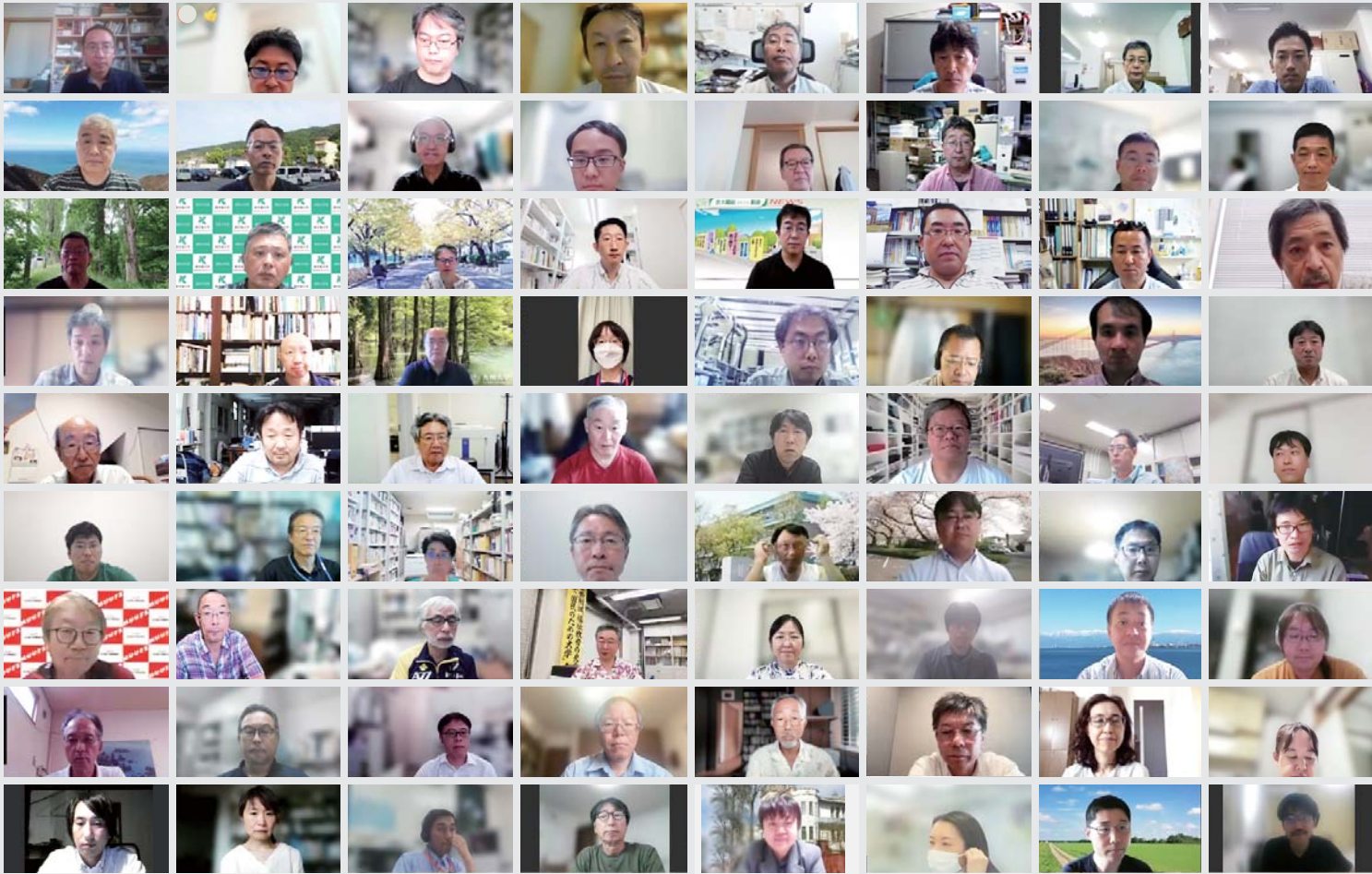
【所在地】〒110-0012
東京都台東区竜泉
2-20-15 都築ビル2階

* 組合員の購読料は
組合費に含まれて
います(一部30円)

今月の紙面

- 2 「職場の声を形に」加盟組合報告 都立大学、名古屋大学、岐阜大学、高知大学、大分大学
- 3 論壇「サーキットデザイン教育が切り拓く未来―後継者育成の重要性―」石川洋平、有明工業高等専門学校 創造工学科 教授
- 3 職場のQ&A 88
- 3 厚生年金制度の概要と保険料について

- 4 単組からのレポート
・北見工業大学
「機構発足後の組合活動状況」
・和歌山工業高等専門学校
「働きやすい職場の実現に向けて」
・高知県立大学
「民主的な大学づくりをめざして」



全大教は7月20日(土)、第57回定期大会をオンラインで開催しました。国立大学・大学共同利用機関・高専協議会(24高専)から58単組・58人の代議員が出席し、運動方針や予算などについて議論・決定しました。

2024年度運動方針

中央執行委員会から2023年度の取り組み報告および2024年度運動方針案の提案があり、高等教育の充実、運営費交付金の拡充や教育研究環境の改善、労使関係の充実や教職員の雇用・労働条件の改善、組合員の加入促進や組織強化などについて議論を行いました。

修正案による補強の上で全代議員一致で可決され、さまざまな課題について全加盟組合が協力して取り組みをすすめていくことを確認しました。

2024年度運動方針の主なもの

● 高等教育に関する取り組み

- 1 これまでの「大学改革」方針の総括と反省に立った方針転換を求める取り組み
- 2 政府による一方的な高等教育再編や地方大学切り捨てを許さないための取り組み
- 3 教員の雇用を不安定化させないための取り組み
- 4 奨学金制度の抜本的な拡充、「教育を受ける権利」を実現するための取り組み
- 5 民主的で公正な大学運営の実現と、法人の自主的な人事制度確立に向けた取り組み
- 6 国立大学学費値上げの動きへの対応
- 7 高等教育問題に関する広範な当事者との連携の模索

● 労働条件に関する取り組み

- 1 団体交渉・労使関係の充実
- 2 2024年賃金改善、労働条件全般
- 3 定年の引上げ・再雇用
- 4 教員の年俸制、業績評価
- 5 有期雇用・パートタイム教職員の労働条件
- 6 長時間労働の是正、ワーク・ライフ・バランスの確立
- 7 ハラスメント対応

● 組織の拡大・強化に関する取り組み

- 1 組合員の加入促進
- 2 組織運営・強化
- 3 情報宣伝活動の取り組み

2024年度予算など

他、2023年度決算案、財政積立金に関する報告および会計監査報告、2024年度予算案が可決されました。

メッセージ

次の方からメッセージをいただきました。ありがとうございました。

- ・一般社団法人公立大学協会(浅井清文 会長)
- ・日本教職員組合(梶原貴 中央執行委員長)
- ・全日本教職員組合(宮下直樹 中央執行委員長)
- ・全大教顧問弁護士(小部正治 弁護士、今村幸次郎 弁護士、笹山尚人 弁護士、今泉義竜 弁護士、早田由布子 弁護士)
- ・教職員共済生活協同組合(瀧本司 理事長)
- ・および大学事業所(吉井一雄 大学事業所所長)
- ・日本国家公務員労働組合連合会(九後健治 中央執行委員長)
- ・日本医療労働組合連合会(佐々木悦子 中央執行委員長)